

令和7年度 放課後子ども教室紹介だより

発行：会津教育事務所 No1



会津若松市の北会津公民館では、北会津町に所在する2つの小学校区での放課後子ども教室を企画・運営しています。今年度1回目の訪問は、荒館小学校で行われている「あらたてわんぱく遊び隊」の様子をご紹介します。

あらたてわんぱく遊び隊

訪問日

令和7年9月10日(水)

訪問場所

会津若松市立荒館小学校 体育館



- | | | | |
|-------|---|------|---------------|
| ・開設年度 | ： 令和元年度 | ・支援員 | ： コーディネーター 1名 |
| ・対象 | ： 荒館小学校1～6年生の希望者 55名 | | 安全管理員 6名 |
| ・活動回数 | ： 6月～10月まで年間10回(水曜日) | | |
| ・主な活動 | ： レクリエーション(会津レクリエーション協会)、科学びっくり体験教室(外部講師)
ニュースポーツ(きたあいづスポーツクラブ)、防災教室(防災教育コーディネーター)、
木工クラフト(講師：会津自然の家所員)、読み聞かせ(荒館小読み聞かせボランティア) | | |



活動の様子



今回は会津レクリエーション協会と連携し、講師2名を招いての「ぶんぶんゴマ作り」「新聞紙での工作遊び」の活動です。荒館小学校での活動場所は内容によってさまざまですが、今回は身体を使った活動ということで、体育館で行われました。今回は1～5年生53名の参加がありました。



【作り方を丁寧に教える支援員のみなさん】



まずは、「ぶんぶんゴマ作り」です。子ども達はタコ糸を穴に通す作業に悪戦苦闘。コマを回すのにもコツがいります。そこで、支援員の方々が子ども達の手をとりながら優しく教えている姿があらこちらで見られました。「新聞紙での工作遊び」では外部講師の先生の話をよく聞いて折っていくと、新聞紙がいろいろなものに変身!! おもちゃとは言え、少し難しい課題に地域の大人と一緒に取り組み、最後には完成を笑顔で喜びました。



【説明をよく聞いて真剣に取り組む子ども達】



【活動終了後もきちんと整列】

活動が終わると、会場で下校班ごとに整列します。下校人数が最も多い「荒館子どもクラブ」(学校敷地外)には、支援員が徒歩で引率して送ってくださっているそうです。活動後ではありますが、地域の方のご協力により、子ども達の安全な下校体制が確保されています。